親愛なる町民諸君に訴ふ

私達大江印刷の従業員はどうしても今回の様な争議を起したか？・賢明なる町民諸君に此の問題の真相を明かにして私達の取った態度が如何に正当であるかを町民諸君にお知らせしたいと思ひます。

今回の争議の原因は会社が常に従業員に対して些細な事柄でも「お前は退職しろ」或は「解雇するぞ」などと私達を威嚇し既に本年四月以来四回に亘る解雇の事実によって見ても私達従業員が如何に不安なる日を送って来たかおわかりになる事でしょう。然るに又たも去る八月十九日に三年有余も勤続した善良なる従業員を**デタラメ**な理由を付けて馘首を言渡したため私達全従業員は社長に面会を求めて馘首の取消を要求し若しそれが聞かれなかった場合全員解雇手当の円満なる支出を求めようとしましたが松村社長は自ら面会を避け他の重役は社長の不在を名目に責任ある回答をなさず私達労働者には生命ともする重大問題が十数日も投げやりにされて居たのです。然も仄聞するところに依れば社長は鎌倉別荘に於て贅沢三昧な生[illegible]をして居たのであります。斯る会社側の不誠意と猶又会見出来ないても会社の言分によると平従業員でありながら生た「今後も出ない人を解雇しなければならない」と言はれて居りますので今迄で自工が一度を解雇されて居るのに此の上猶ほ多くを解雇されるのは私達従業員にとりましては大変不安なものでで

年内規則を定めて之を実行して居ますが[illegible]之れに[illegible]更に三ヶ月分などと云ふ途方もない要求を提出して来たからと云つて之れが受入れられるものでない事は明かで恐らく貴方方もその辺りの事情は御承知の事と思ひます
猶会社は従業員なされた方々に対しては之れを自発的勤と見做して解雇期間中の給料を[illegible]

[illegible]